

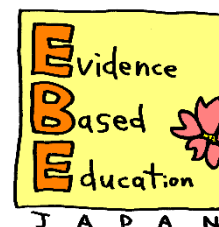
第2回 エビデンスに基づく実践と政策セミナーのご案内

(第17回エビデンスに基づく教育研究会研究大会)

今回の研究大会では、分野横断的にエビデンスの活用に焦点をあて知見を深めたいと考えています。
ぜひ、ご参加ください。

エビデンスに基づく教育研究会 代表
森 俊郎

記



1. 主催 エビデンスに基づく教育研究会
エビデンスに基づく実践と政策センター設立準備委員会
後援 日本評価学会 (申請中)

2. 日時 平成30年6月30日(土) 10時~18時(9時30分受付開始)

3. 場所 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー 19階
<http://www.murc.jp/corporate/office>

4. 参加費 1000円

5. 日程

9:30-10:00 受付

10:00-10:05 開会挨拶及び事務連絡

「教育分野におけるエビデンスに基づく実践と政策はこれだ！」シンポジウム

10:05-10:45 教育の効果

国立教育政策研究所 山森 光陽

10:45-11:15 教育分野におけるエビデンスの活用の課題

京都産業大学 惣脇 宏

11:15-11:45 現場におけるエビデンスに基づく教育実践の推進

岐阜県養老町立養北小学校・ロンドン大学 森 俊郎

11:45-12:05 第3期教育振興基本計画について(講評)

文部科学省生涯学習政策局政策課・教育改革推進室 寺坂 公佑

12:05-13:30 < 昼休憩 >

「EBPMを考える土台はこれだ！」セッション

13:30-14:15 特別講演 EBPM わかりません: EBM, EBN, EBP, EBHC, EBPM, EIPP, EBPP, PPAP

東京有明医療大学 津谷 喜一郎

コーディネーター: 国際協力機構 正木 朋也

14:15-14:45 指定コメント

人文社会科学の EBPM

静岡県立大学 津富 宏

14:45-15:15 質疑応答

15:15-15:30 < 休憩 >

15:30-16:00 「イギリスの政策形成における what works movement の 5 年史

三菱 UFJ リサーチコンサルティング 家子 直幸

16:00-16:30 「～エビデンスに基づく実践モデルの構築と制度・政策化へのアプローチ

～アメリカ連邦政府 SAMHSA の NREPP を中心に～

日本社会事業大学 大島 巖

16:30-17:00 「エビデンスに基づく実践モデルの構築と制度・政策化へのアプローチ (その 2)

～SSW 事業モデル～

大阪府立大学 山野 則子

17:00-17:30 「エビデンスと政策の間 ―評価利用の研究が示すもの―

国立国会図書館 田辺 智子

17:30-17:55 質疑応答

17:55-18:00 閉会挨拶及び事務連絡

6. 参加申し込み

参加申込フォーム：<https://goo.gl/forms/ixWGGtJswZ2TjuIC3>

リンクにアクセスできない方は、メールにて必要事項をご記入の上、お申込ください。

【必要事項】

- ① 氏名 (漢字・ふりがな)
- ② ご所属
- ③ 懇親会参加の有無 (※会費 6,000 円程度)

本会や協力団体によるイベント情報等を希望される方は、メールアドレスをご記入ください。

7. その他

※懇親会 (18 時 30 分予定)：会場近くを予定しております。

※宿泊につきましては、当研究会ではご案内しておりません。ご宿泊の場合は、お手数ですが、各自での手配をよろしくお願いいたします。

※懇親会参加キャンセルは、3 日前まで受け付けます。申込み先メールアドレスへご連絡ください。

お問合せメールアドレス (大会専用)

大会事務局 ebe20180630@gmail.com

エビデンスに基づく教育研究会 HP

<http://ebe-riron-jissen.jimdo.com/>